

ひとレポート

実施日：10月25日 科目名：おもしろ「子ども科学手作りおもちゃ体験」科
講座テーマ：日本の社会史<あなたの名前に子は>
講師：井藤伸比古 先生

- ◆01 “子“のつく割合から明治以後の歴史が見えるのが興味深かった。
- ◆02 女性の名前について新しい知見をいただき、楽しい時間を過ごせました。
- ◆03 「女性の名前に〇〇子がつく」のはの疑問を起点に広く展開され「シロウト研究法」の面白さを学ばせて頂いた。自ら、日常の中からこのような起点を見つけ出せるか頑張りたいと思う。
- ◆04 自分の名前の成り立ちが知れておもしろかったです。
- ◆05 名前の‘子’だけでいつ生れたかがだいたい分かるって面白い。又、今勉強していることを子供達に教える時、多数の子に興味があることこそが子供達にも喜ばれることが分かった気がする。
- ◆06 「子」の明治以降～ 昔は小野妹子？（男）
- ◆07 女性の名前の「子」の歴史は非常に面白かった。
- ◆08 子のつく名前の歴史の話はとても面白かったです。それ以上にシロウト研究を私もやってみたいと思いました。
- ◆09 我々時代に女性に子が付いたのは75%明治維新の頃には子は使っていない、宮中の女性には100%子が付いた。子について楽しい授業でした。
- ◆10 名前から歴史をたどる事が出来るのは、興味を持てた。天皇家の名前で源の始まりと姫が付いた。
- ◆11 源姓の起源がわかり勉強に成りました。
- ◆12 勉強（研究）の仕方を丁寧に教えて頂きました。
- ◆13 女性の名前に〇子と付いている現代では2人に1人居るとは、驚きました。
- ◆14 チビマルコチャンモナクナッテシマイマシタ マル。
- ◆15 子のつく女性名すごい研究だ。
- ◆16 先生の話とっても面白く楽しませていただきました。「シロウト研究法」参考に成りました。
- ◆17 考えたことも無かった話題でしたが、とても面白かったです。
- ◆18 子で2時間、女性史の一端、良かったです。
- ◆19 子のつく名前の歴史を通して、時代を理解出来る様に思いました。それにしてもシロウト研究法を身につけたいと思います。
- ◆20 名前について深く分析されたデータをもとにした授業は大変興味深かった。
- ◆21 大変楽しい授業でした。名前だけどやっぱり名前！親からの最初のプレゼントにも大きな流れがあったのだ。
- ◆22 「子」のつくテーマは面白かったです。
- ◆23 「テーマの決め方」がなるほど！でした。深く研究されてる井藤先生楽しそう。

- ◆24 「子」の由来について改めて女性の歴史を知ることになり、楽しかった。
- ◆25 時代と共に女性の名前が変わってくることは認識していましたが、具体的な数値を例を示して頂き、本当におもしろかった。
- ◆26 すごく（科）とはかけはなれてる内容でした。見学者は（科）を入学しないかもと思う。
- ◆27 名前をたどれば日本の歴史もわかる興味深かったです。
- ◆28 シロウト研究法人門の中であなたの名前に〈子〉ついてますか？の内容が興味深くとても面白かった。
- ◆29 シロウト研究というタイトルはとても面白さがあって良かった。色々テーマが見つかるので興味がある。
- ◆30 時代の推移によって子のつく女性名の変化に興味があった。
- ◆31 子のつく名前、女子についての学び、おもしろかったです。見学者も多くて集中できない中有難うございました。子の歴史でした。
- ◆32 「子」のつく名前の歴史を知ることができ、興味深かった。
- ◆33 シロウト研究法人門として〈子〉つく姓名の授業からどのようにモチベーションを持ち続けるのかなど、楽しい時間を過ごさせて頂いた。
- ◆34 なにげない名前〇〇子でも歴史が深いので面白かったです。
- ◆35 子という所をピンポイントに調べても歴史や地域まで広がっていき楽しかったです。
- ◆36 あまり関心がなかったテーマですが講義を聞き関心が深まり面白かったです。
- ◆37 シロウト研究法が大変勉強になった。是非実践したい。

CDのひとロレポート

自分のなまえについて、改めて考えさせられた授業でした。生まれてからずっと共に歩んできた名前、親が活着ている間に「なぜこの名前をつけてくれたのか聞いておくべきだった！」と思いました。

名前って歴史と深く関係していること、歴史の変遷が名前の変遷でもあることがわかり、女性の歴史とも関わっているんですね。

「シロウト研究法」・・・兎に角、どんなことにでも疑問を持ったら調べてみる、納得のいかない箇所は諦めずに調べる、いろいろな人に聞いて情報を得る・・・そんな積み重ねが必要なんですね。

記：高松真津子